

越谷市

vol.02
2013年3月

市民活動支援センター 機関紙

発行元：越谷市民活動支援センター 〒343-0816 埼玉県越谷市弥生町16-1 越谷ツインシティBシティ5階 URL <http://koshigaya-activity-support.info/>



スタンプラリーだぞ！
さあみんな準備開始
心が一つって楽しいね



よ～し！景品の袋詰め。
誰の手に渡るのかなあ？

【写真：越谷市出羽写真クラブ・福嶋結さん】



市民活動支援センターでの前夜祭。東武中央線副都心駅「駅前寄席」で名調子。華やか・松原園地駅前前の住人。越谷駅は離れのようなもの。

小さな手と大きな手が輪となり 大きな力となった

第5回協働フェスタ

「大きなお世話でまちづくり」
大にぎわい！！

1月26日 越谷中央市民会館

市内で活動する市民団体や行政、企業などが市民中央市民会館に集結。多くの市民の皆さまに日ごろの活動を発表することも、多彩なイベントを繰り広げ、5回目を迎えた今年も、市民活動支援センターで初の前夜祭が開かれ、にぎわった。

◆主催：第5回協働フェスタ実行委員会 ◆共催：市民活動つなげる会、越谷、越谷市

市民活動わくわくシンポジウム ～はじまる・ひろがる・つながる～

3月17日(日) 13:00から 市民活動支援センター活動室A・B

活動の原動力や、取り組みにかけられる想いになれる貴重なチャンスです。何か人のためにやってみよう！活動の輪を広げたい！を応援します。市民活動団体、高校生、自治会、企業の方々が多数参加します。

■内容：第1部／基調講演「私から私たちへ～わたしたしから始まる地域づくり～」 第3部／交流会
第2部／パネルディスカッション

■その他：入場無料。来場者特典としてお土産があり、交流会ではお菓子をご用意します。

■主催：越谷市民活動支援センター 後 援：市民活動つなげる会・越谷
■申込み：越谷市民活動支援センター（窓口・電話・FAX）定員80名
TEL：048-969-2750 FAX：048-969-2751

主な内容

まちづくり特集 2, 3 面

- コラム 市民活動の種……………3面
- 観光物産 越谷甲冑……………4面
- 登録団体代表のひと言……………4面

次回発行は7月

観光情報 端午の節句に煌めく「越谷甲冑」

華麗な江戸の甲冑を現代に…奈良時代、中国から伝わり、宮中が始まったとされる「端午の節句」は、その後、天下平準の江戸時代に移る。家の中で武人形など飾って「健甕や武人の三徳を讀み、男児の習やかたたくましい成長を願う行事に変わった。

江戸時代に整備された日光街道の宿場町として栄えた「越谷」でも、街道をシラシラとして船子や漆、皮革、紙、粗組紐などを組み合わせた「越谷甲冑」が誕生。その江戸の技は、現代にも脈々と受け継がれてきた。越谷市内には、県の伝統的工芸品に認定された3社で「越谷甲冑」を製作している。今回は、その中で当センターに展示中の鎌倉時代「義経奉納の鎧（国子）」が主ルの甲冑を製作した橋本保を取材します。



大越保広社長

「歴史ブームで甲冑人気は特に躍る表面を飾る「小札」は、特殊加工の靴も皮革も一つ一つ穴を開け、紙を挟みながら織糸を編む。多い時は一体で2000枚を超え、完成まで2か月を超す。保広さんは「まさに、日本の伝統技術を凝縮したものだ」と誇りを語る。一時は少子化などの影響で売り上げも低迷したが、最近の歴史ブーム時代「ブーム」徳川家康、織田信長、上杉謙信など多くの武将が人気を呼び、北海道から九州まで、問屋さんを通して全国に幅広く販売されている。

保広さん「おかげで、一年で15万円以上高価で一家に一つの飾り物です。それと丁寧な技術力、使命感が、それぞれ集中力を、究極の作品づくりを目指している。」

「越谷甲冑」のメーカー

- 越谷 橋本保広
- 越谷 野田明子
- 越谷 高橋正典
- 越谷 橋本保広
- 越谷 野田明子
- 越谷 高橋正典

越谷市川町1-52
越谷市大井5-7-4
越谷市大井5-7-4
048-974-3399
048-974-3399
製作のみで、販売は形勢専門店やブティックなど

市民活動支援センター機関紙名募集

市民の皆さまに親しみやすく、思わず手に取りたくなるような機関紙の名称を募集します！

- 募集期間 平成25年3月1日(金)～4月30日(火)
- 応募条件 越谷市内在住、在勤、在学の方
- 応募方法
 - ①機関紙名
 - ②機関紙名の理由
 - ③住所、氏名、電話番号

※いずれも①～③を明記して下さい。

●選考方法 応募作品の中から、厳正なる選考の上決定

●表彰 オープン1周年記念イベントにて(5月下旬)

●賞品 こしがやブランド認定品など

団体代表の「ひと言」コメント

越谷国際交流サークル
地域に住む外国人と日本人の交流と日本語の習得を目的とし、気軽に平等な立場で楽しく過ごせる場所作りを目指しています。(代表：田嶋さん)

リフオーの会
皆で相愛あい、尊重しあおうと。新しい息を吹き込んでいきます。(代表：渡辺さん)

めぐりめぐり教育研究会
目は長い所あるために耳はつながり始め、口は人を痛ますために手は人を助けるために、心は痛みあふれるために「代表：安齋さん」

歩会
東日本震災で避難した越谷の地で、自らの一歩を踏み出したこと感謝し、これからも皆様共に歩み続けてまいります。(代表：新藤さん)

越谷市レクリエーション指導者協議会
2回年ほど、仲間に一緒に活動できて、みんなの笑顔が嬉しくて、地域コミュニティづくりに、住む街づくりに励んでいます。(代表：渡辺さん)

新規登録団体

64 特別非営利活動法人カマライダー
越谷市演芸協会
※全登録団体の情報については支援センターホームページをご覧ください。

平成25年2月現在

越谷市民活動支援センター利用案内とアクセスマップ

越谷市民活動支援センターは、平成25年3月1日より、東武中央線副都心駅「駅前寄席」に隣接する新築ビルに移転いたします。

越谷市民活動支援センター
〒343-0816 埼玉県越谷市弥生町16-1

越谷ツインシティBシティ4階、5階
TEL:048-969-2750 FAX:048-969-2752

越谷駅前ビル
TEL:048-969-1818 FAX:048-969-2752

中央図書館
TEL:048-969-1800 FAX:048-969-1801

info@koshigaya-activity-support.info
<http://koshigaya-activity-support.info/>

E-mail
市民活動支援センター 午前9時～午後9時30分
観光・物産センター 午前9時～午後9時30分
中央図書館 午前9時30分～午後9時30分
市民活動支援センター 12月29日～31日、1月1日～3日
観光・物産センター 12月29日～31日、1月1日～3日
中央図書館 12月29日～31日、1月1日～4日
※営業時間外、休日に限り受付いたします。

編集後記

ひょんなことからある編集、手伝うこと。ある日突然、美女史から「機関紙の編集を手伝ってくれないか？」とのほほえみ口調の電話。訳も分からず引き受けてしまったのですが、少しながら支援センターを、少しでも「支援」できればいいです。(佐野)

緑あつて今年も編集委員として参加することになりました。元々「あ」等のキャラクターを中心とした仕事で、数年前に突進した変わり者の世界に飛び込んだ変わり者です。ちょっと違った視点から色んな記事が読者の皆様に向けられると良いなと思っています。

●何度か引越した繰り返した越谷へ、いつの間にかこの地が一番長くなりました。「僕がいま住むところ」のため多くの人が知恵を出し合い、力を合わせている様子に、明るく気持ちに。このまちで自分ができることを探してみたいと思います。(江島)

随時募集!!

編集委員募集しています
発行の企画、編集、印刷、発送、関係の事務、編集委員として随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

●配布協力場所募集しています。
施設・事務所・機関紙が届いていない場所です。
●配布先のご協力
無料で、配布に協力いただける方は、越谷市民活動支援センターまでお問い合わせください。
TEL 048-969-2750

当センター配属紙の主な配布先のご案内

